

平成30年度「しまねの農林業体験教員研修」開催要領

1. 目的

農林業は、国民の豊かな食生活の確保や木材の提供という本来の役割はもとより、活力ある地域社会の維持発展、国土や自然環境の保全等多くの公益的な役割を果たしている。

また、学校教育では、農林業教育や食育の取り組みが進められ、農林業が教育現場において大きく関わりを持ってきている。

そこで、県内の教員を対象に農林業に関する体験の機会を提供し、今日の農林業・農山村に対する正しい認識を醸成し、学校における農林業体験学習等の取り組みを支援することを目的に実施する。

2. 主催 島根県（島根県立農林大学校）

3. 後援 島根県教育委員会

4. 研修概要

(1) 開催期間

平成30年8月16日（木）10：30～17日（金）15：00

(2) 開催場所 島根県立農林大学校本校 大田市波根町970-1 TEL 0854-85-7011（代）
FAX 0854-85-7113

(3) 研修対象者 島根県内の教員

(4) 募集人員 30名

(5) 研修日程及び内容

16日（木）10:30～12:00 開講式・講演①「島根県の農林業について」

13:00～17:00 体験実習①（希望コース）

17日（金）9:00～12:00 体験実習②（希望コース）

13:00～15:00 講演②「島根県の生産者の声を聴く」・閉講式

体験実習コース

	コース名	主な内容
体験実習① 16日 13:00～17:00	野菜	トマト・キュウリ等の栽培管理、秋まき野菜の種まき
	花き	フラワーアレンジメント作成と切り花の鮮度・品質保持方法
	肉用牛	牛の飼養管理（耕作放棄地の有効利用）
体験実習② 17日 9:00～12:00	果樹	ぶどうの収穫、ぶどうの食べ比べ
	有機農業	夏野菜の収穫、ぼかし肥料の作成
	林業	林業機械操作、薪割り体験

(6) 経費 無料

(7) 募集方法

・所属教員の参加を希望する学校長は、参加申請書（別紙様式）を平成30年5月25日（金）までに農林大学校本校へ提出する（郵送・FAX・メール）。

・農林大学校長は、参加者を決定し、6月8日（金）までに申し込みのあった学校長へ参加の可否を通知する。

(8) 宿泊・食事

・宿泊・食事を希望する者は参加申請書により申し込む。なお、宿泊費・食費については実費を当日徴収する。

・宿泊場所は、島根県立農業研修館（農林大学校内）で、寝具代は1泊830円とする。

・食事代は、昼食430円・夕食430円・朝食280円とする。

(9) その他

・応募者多数の場合は新任教員を優先する。

・公立学校の初任者研修対象者が参加する場合は、島根県新任教員等研修実施要項に定める「校外自主研修」の「選択可能な研修」として取り扱うことができる。

・服装及び携行品：服装は特に限定しないが、農作業のできる服装であること。その他、長靴、雨具、筆記用具等を準備すること。

・その他必要な事項は別途定める。

(別紙様式)

【送付先】 農林大学校 FAX : 0854-85-7113
メール(農大管理者宛) : nodai@pref.shimane.lg.jp
郵送 [〒699-2211 大田市波根町970-1]

平成30年度「しまねの農林業体験教員研修」参加申請書

学 校 名	
住 所	〒
連 絡 先	TEL: FAX:

<参加希望者名簿>

(ふりがな) 氏 名	性別	職 名	区分(該当に○)	事務局記入欄
			新任・新任以外	
体 験 実 習 希 望 コ ー ス				
16日実習◎		17日実習◎		
第1希望	第2希望	第1希望	第2希望	
野菜・花き・肉用牛	野菜・花き・肉用牛	果樹・有機農業・林業	果樹・有機農業・林業	

※ 体験実習希望コースについて(詳細は開催要領4.(5)を参照)

16日の体験実習◎は野菜・花き・肉用牛の3コースの中から

17日の体験実習◎は果樹・有機農業・林業の3コースの中から

第1・第2希望に○を記して下さい。

※ 体験実習コースの希望が集中した場合は、事務局で調整させていただきます。

<宿泊・食事の希望>

氏 名	8月16日(木)			17日(金)	
	昼食	夕食	宿泊	朝食	昼食

※ 食事や宿泊を希望される場合は該当欄に○を記して下さい。

※ 宿泊 島根県立農業研修館(農林大学校内)

※ 宿泊希望者が多数の場合は、相部屋となります(農業研修館は和室で寝具のみ準備します)。

※ 食事 農業研修館横の食堂 朝食 7:40～8:30 昼食 12:00～13:00 夕食 17:00～20:00